

- ① 建て替えによって、フォーラスはどんな施設になるのでしょうか。カッコに入る言葉を記事中から抜き出しましょう。

( )

から

( )

に

- ② 建て替えの背景を、記事中の表現を使ってまとめましょう。

- ③ 新施設にはどんなお店が入ってほしいですか？自由に書いてみましょう。

# フォーラス建て替え

### 来年2月に閉店



来年2月に閉店、建て替えられることになった大分フォーラス＝26日、大分市中央町

大分市中央町のファッションビル「大分フォーラス」が来年2月に閉店、ビルを建て替えて2019年春に新しい商業施設「OPA（オーパ）」としてオープンすることになった。市中心部はJR大分駅ビルの開業以来、小売業の競争が激化した一方で人通りが増えて集客力が高まっている。築43年のビルを更新して施設の魅力を高め、集客につなげる。フォーラスを運営するイオングループのOPA（千葉市）などが26日発表した。（21面に関連記事）

現在のビル（地上8階、多様化に対応するため、現3年に現在のビルで「ジャストとなり、中心部の核施設地下1階）は大分中央ビル（大分市）が所有。中心のテナント構成を見直し、「雑貨店なども含めた新しいビルを多層階で整備する予定で、OPA社が1ライフスタイル提案型の施設」にするといい。新施設は消費者の嗜好の

大分フォーラスは197

# 19年春にオープン

93年に業態変更でフォーラスのテナントは衣料品、書店、楽器店など55店舗。従業員数は約190人。2015年春に駅ビルのJRおおいしたシテイが開業後、大型のテナントが移転した影響もあり、15年の売り上げは前年を下回る状況となっていた。ビルは耐震補強が必要となっており、OPAは福岡市のキャナルシティ博多など全国9カ所にある。

大分フォーラスのテナント

OPA社は「新しく生まれ変わることでより愛される店となり、消費者が地域で買い回りを核としたい」。大分中央ビルは建て替えることで、今後10年、20年と営業を続け、中心市街地の活性化に貢献したい」としている。（佐藤由佳）